

こどもまんなか社会を実現する 寄り添い型の訪問子育て支援

～孤立感や不安の軽減を図る、官民連携による切れ目ない支援～

「はじめの100か月の育ちビジョン」では、乳幼児期が、こどもの生涯にわたる幸せにつながる大事な時期であること、そして、全てのこどもの育ちを社会全体で支えていくことが大切であることが述べられています。

現代の日本社会は、核家族化や地域のつながりの希薄化、そして、共働き世帯の常態化など、物理的にも精神的にも育児の負担感が増し孤立しやすい環境になっています。そのような社会の中で、ホームスタート事業は、「傾聴と協働」（話を聴いたり、一緒に家事・育児・外出をしたりすること）を通じて、親（保護者）自身に安心感と自己肯定感の回復をもたらし、育児のストレス軽減と孤立を解消しています。また、親（保護者）のエンパワメントは、親子の愛着形成や子どもの成長・発達を促す機会作りへとつながり、子どもの心と体の健やかな育ちを支えています。本説明会では、官民連携による切れ目ない支援構築のポイントについて、同志社女子大学看護学部高城先生の基調講演と共に、豊橋市での官民連携の実態をご紹介します。



日時 2025年 8 月 6 日(水)
午後2時～4時

会場 オンラインルーム(ZOOM)

対象者 子ども・子育て支援関係者
自治体関係者など

費用 参加無料（事前申込制）

内容

1. 愛知県家庭訪問型子育て支援推進事業説明（愛知県子育て支援課）
2. 家庭訪問型子育て支援ホームスタートとは（認定特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン）
3. 基調講演『こどもまんなか社会を実現する切れ目ない支援と地域連携のポイント』（同志社女子大学看護学部 教授 高城智圭先生）
4. パネルセッション－豊橋市での連携事例と社会資源開発のプロセス（豊橋市保健師、ホームスタート・まんま オーガナイザー、高城智圭先生）

申込

【申込フォーム】 <http://bit.ly/44MMVlc>（8/5正午締切）

こちらの二次元コードからもお申込みいただけます
愛知県外の方もご参加可能です



主催：愛知県

企画・運営受託：認定特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパン

※愛知県では2020～21年「家庭訪問型子育て家庭寄り添い支援モデル事業」、2022～25年「家庭訪問型子育て支援推進事業」を実施し、オーガナイザーの養成、導入支援等を認定特定非営利活動法人ホームスタート・ジャパンに委託しています。